

## 令和3年度 学校主題研究の概要

### (1) 努力点

- ア 学校主題研究に関する計画・立案・推進に努める。
- イ 職員研修に関する計画・調整に努める。
- ウ 各種研修会の案内及び受講取りまとめを行う。
- エ 研究図書及び研究冊子の案内及び注文の取りまとめ，保管管理を行う。
- オ 職員相互研修の計画・調整に努める。
- カ 他学部体験研修の計画・調整に努める。
- キ 授業力向上プログラムの推進に努める。

### (2) 研究主題

学習指導要領改訂の趣旨を踏まえた各教科等を合わせた指導の授業づくり  
～学部・課程の系統性を大切にされた指導計画づくりを通して～

### (3) 研究目的

「加養三つの柱 R 2 v e r . 」や児童生徒の「つきたい力」の視点を活かした各教科等を合わせた指導の授業づくりを通して，各教科との関連性や学部・課程の系統性を考慮した年間指導計画の見直しを行う。

### (4) 研究内容

- ア 「加養 R 2 v e r . 」の確認，「つきたい力」の共有・キーワード化から，本校の児童生徒の実態や教育的ニーズ等を整理するとともに，学部間相互研修や課程会の実施を通して，学部間の系統性・一貫性を図る機会とする。
- イ 「各教科等を合わせた指導」において，各教科等の関連性を盛り込んだ目標設定や学習活動の検討を行う。
- ウ 「研究内容ア・イ」を生かしながら，授業づくり，授業実践，振り返りを行い，次年度の年間指導計画につなげる。（研究授業Ⅰ・Ⅱの実施）

### (5) 研究計画

時 期	形 態	研 究 内 容
4～5月	全体 各課程	本年度の主題研究について 「加養 R 2 v e r . 」や「つきたい力」について
6～7月	各学部	研究授業Ⅰの授業づくり・授業研究
9～10月	各学部	研究授業Ⅱの授業づくり・授業研究
11～12月	各課程	各課程ごとの話し合い（年間指導計画の見直し）
1～3月	全体 各学部	研究のまとめ，次年度の主題研究について

### (6) これまでの主題研究

年 度	研 究 主 題
平成30年度	他者との関わりやコミュニケーション力を育てる授業改善 ～学習評価を踏まえた授業改善の視点を指導計画の評価・改善につなぐ授業実践～
令和元年度	学習指導要領改訂の趣旨を踏まえた指導計画の見直し（一年目） ～本校独自の3つの柱の視点を踏まえた授業作り～
令和2年度	学習指導要領改訂の趣旨を踏まえた指導計画の見直し（二年目） ～本校独自の3つの柱の視点を踏まえた授業作り～